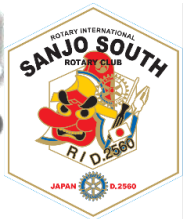




三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club

2024-25 クラブテーマ **親睦から始めよう**



2025. 3. 31

PETS報告

No.2519 No. 29



会長挨拶

三条南ロータリークラブ
会 長

永桶 俊一

今月は水と衛生月間なので、前回は水道で、今回は浄化槽のはなしをしたいと思います。

三条市の汚水処理人口普及率は、下水道が 16.2%、農業集落排水施設が 8.8%、合併処理浄化槽が 24.4% で合計 49.4% になります。残りの 50.6% は分離接触曝気方式の単独処理槽と汲み取りになります。

みなさんもご存じのように現在は浄化槽といわれるものは合併浄化槽で、し尿のみの処理を行う単独処理槽は浄化槽にあてはまりません。単独処理槽や汲み取りの場合の生活排水は側溝に垂れ流しになります。生活排水から流れ出る排水は側溝・河川を非常に汚すため、単独処理槽から合併処理槽に入替えを三条市も補助金を出して推奨しています。

住宅を新築する際は延べ面積 130 m²以下なら 5 人槽、130 m²を超えれば 7 人槽です。

店舗は延べ面積×0.075、事務所は延べ面積×0.06、飲食店は延べ面積×0.72 で係数が決まっています。従って 1000 m²のドラッグストアを新築する場合 75 人槽になります。

1 人は 200L/日なので、その店は 1 日 15 m³の水が浄化槽に流入する計算になります。しかし、ほとんどのお客はトイレを使用しないため、実際は 1 日 3~5 m³程度しか水を使わないことが多いです。そこで、多店舗展開しているところでは、ほかの店舗の延面積と 1 年間の毎月の水道使用量から 1 日、1 m³あたりの最大水道使用量を計算して、今回計画している店に当てはめることにより、30 人槽とか 40 人槽になったりすることができず（三条市との協議は必要です）。

飲食店は係数が大きいので 60 坪 198 m²の店をつくる時は 143 人槽が必要になり、とても費用がかかります。場合によっては店舗建設費用の 1/3 位になる事もあります。従って三条市で飲食店の新築は費用がかさむため、二の足を踏むケースがあります。しかし、以前コンビニだったところに、改装して飲食店にする場合、200 m²未満なら確認申請もいらないため、コンビニ設置時の単独処理の 20 人槽のままにして、し尿以外の排水はグリーストラップ（油水分離槽）を設けて、側溝に流していたところもあります。

法令の抜け道ではないですが、すっきりしないところがあります。やはり、三条市も下水道を整備して、側溝の水は雨水しか流れなければ、きれいでドブ上げも不要になります。三条市は長年冠水対策のための雨水幹線整備をしてきましたが、これから下水道の整備を進めてもらいたいと思います。

下水道区域外においては、単独処理槽から合併浄化槽の補助金をもっと出さないと単独処理槽から合併処理槽に変わっていきません。現状の補助金額では、自己負担が 100 万円以上かかると、なかなか進みません。

下水道はお金がかかるのでなかなか進まないと思いますが、三条市は先に浄化槽の補助金を出して汚水処理人口普及率を上げてほしいです。

◆本日の出席：38 名中 31 名

◆先週までの通算出席率：88.41%

◆先週までのメイクアップ：

▶3/18 三条北 RC へ荒澤威彦さん、星野健司さん、佐々木常行さん、峰嶋由紀子さん▶3/29~30 ライラへ（村上市）永井篤利さん▶3/30 田上あじさい RC 創立 30 周年記念式典へ（ホテル小柳）永桶俊一さん、田中康之さん、木村譲さん、加藤一芳さん、星野健司さん、松崎孝史さん、熊倉高志さん、関博市さん、中村靖さん

◆幹事報告 田中康之幹事

▶「ロータリー山の会」のご案内

今年度は糸魚川市の山「戸倉山（標高 975m）」に登り、北アルプスの展望や雨飾山（日本百名山）へ。ご家族、ご友人も歓迎いたします▷日時及び場所：2025.5.31(土) 前泊▷宿泊場所：雨飾温泉・雨飾山荘 宿泊・夕食・朝食 付き¥12,000▷6/1(日)戸倉山登山

ニコニコボックス

3/31 21,000 円 本年度累計 531,000 円

永桶会長「日々、気温が夏になったり冬に戻ったりで体調管理に気をつけてください。本日は木村エレクト PETS 報告宜しくお祈いします」

田中幹事「本年度もあと 3ヶ月。永桶会長元氣張りましょう」

木村譲さん「本日は PETS 報告をさせて頂きます、また来週は二男と三男の入学式でお休みさせていただきます」

野崎さん「木村エレクト PETS 報告よろしくお祈いします」

平松さん「今日は PETS 報告ですか…いよいよですね！」

関さん「田上あじさい RC 創立 30 周年記念式典に御参加の皆様お疲れさまでした。人生初・ホテル小柳に感動しました」

加藤さん「ホテル小柳さんの料理を堪能しました」

(次頁へつづく)



国際ロータリー会長 ステファニー A.アーチック (米国)
第 2560 地区ガバナー 南雲 博文 (長岡)
第 4 分区ガバナー補佐 杉山 幸英 (三条)
会 長 永桶 俊一
幹 事 田中 康之
SAA 関 博市

事務局
〒955-8666 三条市町 2-5-10
三条信用金庫本店内
TEL 0256-35-3477
FAX 0256-32-7095
E-mail info@sanjo-minami.jp
URL https://www.sanjo-minami.jp

藤田さん「昨日のゴルフは雪・雨・風、修行のようなラウンドでした」

長谷川さん「無事にLINE WORKSをD.Lできました!」

坂井さん、大塚さん、田代さん、荒澤さん、銅台さん、

熊倉さん、渡辺俊さん、廣岡さん、木村雅さん

「BOXに協力します」

佐々木さん「星野BOX担当に協力して」

星野さん「昨日の田上あじさいRC創立30周年記念式典では永桶会長、田中幹事、参加された皆様大変お世話になりました。

BOXにご協力ありがとうございました」

PETS報告



木村議会議長エレクト

2015年3月15日

於：ホテルイタリア軒

PETS (ペット) とは

会長エレクト研修セミナー

(PETS) Presidents-Erect Training Seminar

次年度のクラブ運営を担う会長エレクトの皆様が、国際ロータリーの方針、地区の運営方針、各種委員会活動、主要行事、予算、ガバナー公式訪問などについて理解を深め、新年度の活動を円滑に開始するための重要なセミナー。

今後はPELSになるかも?

(PELS) Presidents-Erect Learning Seminar

※2019年(大谷ガバナー年度)からラーニングを薦めている。以前は、地区研修実行委員会などの名称だったと思われる。

2025-26年度

国際ロータリー会長メッセージ

よいことのために手を取りあおう

~UNITE FOR GOOD~

国際ロータリー会長エレクト

マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ

デ・カマルゴ会長エレクトは、2月10日、米国フロリダ州オーランドで開かれたロータリー国際協議会で、「地球上で最も有能なボランティアのチーム」を拡大する計画の概要を示し、成長、奉仕、つながりを大切に「よいことのために手を取りあおう」と会員に呼びかけました。

「ロータリーの最大の財産は、その歴史でも、プロジェクトでも、比類のない世界的広がりでもありません。それは会員です」。こう述べたデ・カマルゴ氏は、ロータリーのパートナー団体がロータリー会員の「並外れた献身」を称賛したことに触れ、次のように続けました。

「外部団体からそう認められたことで、ロータリーが世界に与えることのできる最大の贈り物は、その会員であるという私の理解が深まりました」

サンパウロ(ブラジル)のサントアンドレ・ロータリークラブに所属するデ・カマルゴ氏は、新たな視点を模索し、世界の地域社会でのロータリーの奉仕を強化することの重要性を強調しました。その上で、成長のための「不可欠な3つの柱」として、革新、継続性、パートナーシップを挙げました。



2025-26年度

RI第2560地区目標

ロータリーで善の循環を

RI第2560地区ガバナーエレクト 室賀信宏(白根RC)

デ・カマルゴ会長エレクトは、2月10日、米国フロリダ州オーランドで開かれたロータリー国際協議会で、「よいことのために手を取りあおう」~ UNITE FOR GOOD ~という、メッセージを発信しました。本年度より「RI 会長テーマ」は廃止され、年度ごとに作成されていたロゴも廃止となりました。

メッセージとテーマの違いは、テーマは年度のRI会長が発信するものであり、メッセージはRI理事会にて決定されたものであるという違いがあります。これは「不可欠な3つの柱」である継続性を尊重し決定されたものです。

私はガバナーとしてRIのメッセージをクラブ会長を始めとし、地区内のメンバーにいきわたることを使命としております。また地区は各クラブの活性化と円滑な運営を目標とし、活動していきたいと考えます。地区は決して上位下達の前存在ではありません。マリオ会長スピーチの「ロータリーの最大の財産は、その歴史でも、プロジェクトでも、比類のない世界的広がりでもありません。それは会員です」のとおり、ロータリーの根本はクラブメンバー一人一人の心の中にあるといっても良いでしょう。各ロータリークラブはクラブとして関心があり、またその地域社会に適した社会奉仕活動を自主的に選ぶことについて絶対的な権利を持っています。各ロータリークラブが活発な活動をする為に地区は存在していると考えます。各ロータリークラブが、より大きなインパクトをもたらすプロジェクトを達成されることを祈念しております。

(インパクトとは、活動から生じた長期的で好ましい変化。活動がなければもたらされなかった、測定可能な変化)

本年度は3-Year Rolling Goalsの2年目に当たります。残念ながら各クラブメンバー一人一人にこのことが徹底されているとは言えません。ロータリー行動計画、クラブの戦略計画の作成をさらに浸透させることが重要です。

公共イメージの向上は長年の課題となっており、一般の人々にロータリーの活動を広く知っていただくことは、会員拡大のポイントであると考えられると思います。ロータリーファミリーのすそ野を広げること、そしてパートナーシップを広げることは、ロータリーの拡大を意味します。各関係団体と手を取りあい、奉仕活動を展開していきましょう。これらのすべては会員拡大を意味します。全てのメンバーが手を取りあいロータリーの発展を成し遂げましょう!

【数値目標】

1. 会員増強 純増+5%以上
2. ロータリー財団年次基金への寄付
1人150ドル×会員数
3. ポリオプラス基金への寄付 1人30ドル×会員数
4. 年次基金およびポリオプラス基金 ゼロクラブゼロ

5. 恒久基金への寄付
ベネファクター 新規認証者 1,000 ドル以上×10 名以上
6. ポール・ハリス・フェロー
新規累計額 1,000 ドル以上×1 クラブ 1 名以上
7. ポール・ハリスソサエティー
新規認定者 10 名以上
8. ポリオ・プラス・ソサエティー
新規認定者 1 クラブ 1 名以上
9. 米山記念奨学金寄付 (普通特別寄付合計)
1 人 ¥20,000- × 会員数
10. 台北国際大会の地区内参加者 200 名以上

国際共同委員会 (ICC Intercountry Committee) の

設立に向けて

設立趣旨説明：日本の地区全体でウクライナの精神的支柱になる 2 国間の国際奉仕活動は、従来は地区グローバル補助金を使い実施されてきました。

今、ウクライナを支援したいと考えた場合、従来の方式でも当然可能です。しかし・・・

ロシア侵攻はいつ終わるでしょう。ただ、問題はその後です。ウクライナ国民が自国内で普通の健康的な生活を送れるようになるには、荒廃した国土、産業、経済の立て直しが必要です。それには 10 年、20 年という長い月日が必要になるのではないのでしょうか。我々にできることは、国家レベルの支援と比べれば、本当に小さなことかもしれませんが、ただ、ロータリーの支援は国家による支援より、現地のニーズに合わせたニッチな部分にも焦点を当てることが可能です。

日本全体のロータリアンが国際共同委員会という形で、ウクライナの復興を真摯に考えているという姿勢が、ウクライナのロータリアンだけでなく、ウクライナ国民の精神的支えになるものと信じます。混乱、混乱の中で一番必要なのは、精神的支柱ではないでしょうか。日本全体の地区が一緒に行動を起こす。そこに今回の国際共同委員会の設立の大きな意味があります。

国際共同委員会 (ICC) とは

国際ロータリーは、国際共同委員会を複数の地区の活動および組織として認めています。しかし、国際共同委員会は、国際ロータリーの組織機関ではありません。

国際共同委員会は、2 つ以上の国際地区または 2 つ以上の国 (地域) との関係を促進し、さまざまな国の人々の親睦と異文化理解を深め、国境、大陸、海を越えたネットワークを確立するための委員会です。

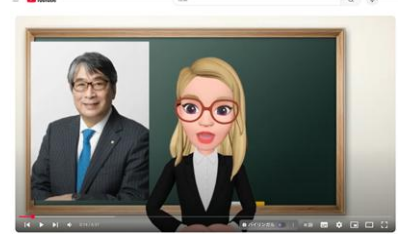
第 2 次世界大戦で荒廃したヨーロッパ地域を統一するために、1950 年にフランスとドイツの間で、最初の国際共同委員会 (ICC) が結成されました。これにより、境界と国境を越えた複数地区の活動の基盤が築かれました。国際ロータリーの枠組みを守りながら、かつ独自の支援活動を始めた地区のオリジナルの国際奉仕活動です。(詳しくは、ロータリー章典第 3 章 21.020 参照)

今では、国際共同委員会は、国家間の友情と交流を促進するとともに、国際奉仕や職業奉仕プロジェクト、国家間の理解を深めるための活動などを支援かつ協力するために、世界各地 (現在 119 カ国) に設立されています。

ロータリーの国際戦略計画に適合するプログラムや取り組みを使用して、2 か国間の人道的および平和的活動を開始するロータリーの 2 か国間の合意(※)に基づきます。※戦略的かつ長期的な関係を構築するための正式な覚書 (MOU) を締結します。

白根ロータリークラブ公式 YouTube チャンネル内動画
「ICC 小さな一歩から始める国際協力 2560 地区」にて公開中

<https://youtu.be/XaUQsvUCJo?si=FyEzIeU-7gdXPk1a>



公式訪問について

去年は、グループ訪問でしたが、2025-26 年度は選択制。

当クラブとしては個別訪問を選択しました。

公式訪問：10 月 6 日 (昼)

事前訪問：9 月 29 日 (クラブ協議会)

地区主要行事について

「地区研修・協議会」

ロータリークラブの地区研修・協議会 (DTA) は、ロータリークラブの指導者を育成するための会合。主に各委員会の年間活動の紹介。

「地区大会」

ロータリークラブの地区大会は、ロータリーへの参加を促進し、会員のモチベーションを高めることを目的として開催。会員、クラブ、地区の活動を紹介。

「IM (アイエム)」

Intercity Meeting (インターシティーミーティング) の略で、都市連合会を指します。都市間の多くのロータリアンが集まり、ロータリーに関する情報を学び、親睦を深める会合。

地区研修・協議会

開催日 2025年4月26日(土)

会場 ANAクラウンプラザホテル新潟

地区大会記念親睦ゴルフ大会

開催日 第1～3分区 2025年9月24日(水)

第4～7分区 2025年9月25日(木)

会場 湯田上カントリークラブ

地区大会

【1日目】2025年10月25日(土) 地区指導者育成セミナー

RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

会場 ホテルイタリア軒

【2日目】2025年10月26日(日) 本会議

ロータリー親睦交流会

会場 ANAクラウンプラザホテル新潟

国際ロータリー第2560地区 2025-26年度 IM開催予定

分区	ガバナー補佐	担当RC	開催日	会場
第1分区	小泉 茂	新発田中央	2025年9月20日(土)	月岡温泉 ホテル清風苑
第2分区	大野 雅弘	新潟中央	2025年9月6日(土)	ANAクラウンプラザホテル新潟
第3分区	池野比呂史	新 津	2025年9月13日(土)	割烹 樹形屋
第4分区	青柳 修次	燕	2025年9月27日(土)	燕三条ワシントンホテル
第5分区	齋藤 洋介	栃 尾	2025年9月13日(土)	栃尾産業交流センター おりなす
第6分区	高橋 主計	津 南	開催せず	-
第7分区	小田島修平	糸 魚 川	2025年10月11日(土)	ホテル國富 翠泉閣

2026-27年度ガバナー予定者



室賀年度PETS開催お祝いと
会長エレクトの皆様へ

国際ロータリー第2560地区
ガバナーノミネー

富山 洋 (豊国魚沼RC)

2027-28年度ガバナー予定者



ガバナーノミネーデジグネート
紹介

もりた せい
森田 英 (糸魚川中央RC)

第4分区について

第4分区に所属するクラブは、三条、燕、加茂、三条南、分水、見附、吉田、三条北、巻、田上あじさい、三条東の11クラブでR1第2560地区でも最大クラブ数になります。

第4分区ガバナー補佐 青柳 修次 (燕RC)



室賀年度の第4分区ガバナー補佐を務めさせていただく燕ロータリークラブの青柳修次です。2560地区分区のなか最多11クラブのクラブ間の更なる連帯と友情が育まれ、室賀ガバナーテーマ方針を共有連帯し、第4分区の活性化に努めさせていただきたいと思っております。

一年間皆様にお会いする機会が多くなるかと思いますが、どうぞよろしくお願い致します。

地区 役員メンバー

- 米山記念奨学委員会 委員 石山昌宏 (1年目)
- R財団補助金委員会 委員長 木村 譲 (4年目) (その他)
- ロータリー地域協働ネットワーククラブ連絡員 中村 靖 (副SAA)

※ 災害など突発的事案が発生した場合、クラブの会長・幹事がその対応に追われ、クラブの活動が充分機能を発揮出来ないことも考えられます。そこで各クラブとセンターとの連絡窓口を連絡員にお願いし、クラブの会長・幹事をサポートしていただきたいとの思いから推薦をお願いしております。

次回以降の例会予定

14日(月)夜例会「春の旬例会」

於：ちゃんこ越葉

※御欠席の方は事務局で記帳できます

21日(月)通常例会「ライラ報告」

永井篤利青少年奉仕委員長

研修生 (三条信用金庫)

皆川泰成さん、皆川楓加さん

近隣クラブ例会変更 (記帳場所)

8日(火)三条北 休会 三条ロイヤルホテル

10日(木)三条東 花見例会 三条ロイヤルホテル

16日(水)三条 例会振替 三条信用金庫本店

17日(木)三条東 移動例会 三条ロイヤルホテル

4月のお祝い

◆会員誕生

渡辺和宏さん

◆配偶者誕生

野崎正明さんご夫人

石山昌宏さんご夫人

◆結婚記念

加藤峰孝さんご夫妻

永井篤利さんご夫妻

坪井康紀さんご夫妻

永楠俊一さんご夫妻

松崎孝史さんご夫妻

おめでとうございます



3.30 田上あじさい RC30周年記念式典 (ホテル小柳)

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。